

問1 秋になると、イチヨウの葉の色はどのように変わりますか。

1. 紫 色むらさきいろに変わる 2. 青色に変わる 3. 赤色に変わる 4. 黄色に変わる

問2 アブラゼミが鳴くようになるのは、どのような姿すがた（育ち方の段階だんかい）のときですか。

1. さなぎ 2. 幼 虫ようちゅう（ようちゅう） 3. たまご 4. 成虫（せいちゅう）

問3 オオカマキリがたまごを産むのは、どの季節ですか。

1. 冬 2. 夏 3. 春 4. 秋

問4 冬のヒョウタンのようなすについて、正しいものはどれですか。

1. 葉やくきはかれるが、土の中に根がのこる。 2. 葉やくきはかれるが、土の中に球根がのこる。 3. 葉やくきは緑色のままで、冬も成長し続ける。 4. 葉やくきはかれ、実の中にたねがのこる。

問5 動物の活動が、夏にくらべてにぶくなる季節はいつですか。

1. 梅雨 2. 春 3. 秋 4. 初夏

問6 秋によく見られる昆 虫こんちゅうの例として、正しいものはどれですか。

1. モンシロチョウの幼 虫ようちゅう 2. アブラゼミの成虫 3. カブトムシのさなぎ 4. オンブバッタの成虫

問7 冬の気温と水温の変化について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 気温は秋より低くなるが、水温は高くなる。 2. 気温は秋より高くなるが、水温は低くなる。 3. 気温も水温も、秋より高くなる。 4. 気温も水温も、秋より低くなる。

問8 ヘチマのたねをまくときに、約1cmにするのがよいとされているものはどれですか。

1. 植木ばちの高さ 2. たねをまく深さ 3. たねをまく時期（じき） 4. たねとたねの間（あいだ）の広さ

問9 ヒョウタンは、夏になるとどのようなようすになりますか。

1. くきがよくのび、葉がふえて花がさく。 2. くきはのびないが、根だけが大きく育つ。 3. くきがのびるのをやめ、葉がすべてかれる。 4. くきが細くなり、葉も花もすべて落ちる。

問10 季節による変化を調べるときに、生き物のようすを観察したあとに必ず行う大切なことは何ですか。

1. 別の種類の生き物に変えること 2. 観察した結果を記録すること 3. 生き物を家に持ち帰ること 4. 観察する場所を毎回変えること

問11 ヘチマのたねをまくとき、土のなかにうめる深さはどれくらいにするのがよいですか。

1. 約1cm 2. 約5cm 3. 約10cm 4. 約20cm

問12 春にくらべて夏は動物の活動が活発になりますが、その具体的なようすとして正しいものはどれですか。

1. 多くの動物が寒さで動けなくなる。 2. 春よりもえさを食べる量へが減へってじっとする。 3. 動物たちが冬眠とうみん（とうみん）の準備じゅんびを終えて眠りにつく。 4. 昆 虫こんちゅう（こんちゅう）などが元気に動き回る。

問13 冬に多くの動物や植物がすがたを見せなくなるのは、まわりの環 境かんきょうがどのように変化するからですか。

1. 気温や水温が低くなるから。 2. 気温や水温が高くなるから。 3. 雨や風が完全に止まってしまうから。 4. 日の出ている時間がとても長くなるから。

問14 ナナホシテントウは、冬になるとどのように過すごぎしますか。

1. えさをたくさん食べる 2. じっとして過すごぎす 3. たまごをうむ 4. 元気に飛び回る

問15 オオカマキリは、どのようなすがたで冬をこしますか。

1. 成虫（せいちゅう）のすがた 2. たまごのすがた 3. ようちゅうのすがた 4. さなぎのすがた

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 黄色に変わる	イチヨウの葉は、秋になると緑色から黄色へと色が変わります。
問2	答え 4 成虫（せいちゅう）	アブラゼミは、夏になると成虫が鳴くようになります。
問3	答え 4 秋	オオカマキリは、秋になるとたまごを産みます。
問4	答え 4 葉やくきはかれ、実の中にたねがのこる。	ヒョウタンは冬になると、葉やくきがすべてかれてしまいますが、実の中にたねがのこることで次の世代へ命をつなぎます。
問5	答え 3 秋	動物の活動は、秋になると夏にくらべてにぶくなります。
問6	答え 4 オンブバッタの成虫	オンブバッタの成虫は、秋の季節によく見られる昆虫 ^{こんちゅう} です。
問7	答え 4 気温も水温も、秋より低くなる。	冬になると、空気の温度（気温）だけでなく、水の温度（水温）も秋とくらべて低くなります。
問8	答え 2 たねをまく深さ	ヘチマのたねをまくときは、土のなかに約1cmの深さでまくのがよいです。
問9	答え 1 くきがよくのび、葉がふえて花がさく。	ヒョウタンは、夏になるとくきがよくのびて、葉の数がふえ、花がさきます。
問10	答え 2 観察した結果を記録すること	季節による変化を調べるためには、観察した結果をしっかりと記録に残しておくことが大切です。
問11	答え 1 約1cm	ヘチマのたねをまく深さは、約1cmにするのがよいとされています。
問12	答え 4 昆虫 ^{こんちゅう} （こんちゅう）などが元気に動き回る。	夏は動物の活動が活発になるため、昆虫 ^{こんちゅう} などの生き物が元気に動き回るようすが見られます。
問13	答え 1 気温や水温が低くなるから。	冬になると気温や水温が低くなる ^{げんいん} ことが原因で、多くの動物や植物がすがたを見せなくなります。
問14	答え 2 じっとして過ごす ^{すご}	ナナホシテントウは、寒くなると活動をやめて、冬の間はじっとして過ごす ^{すご} します。
問15	答え 2 たまごのすがた	オオカマキリは、たまごのすがたで冬をこします。あたたかい春になると、たまごから幼虫 ^{ようちゅう} （ようちゅう）が生まれて活動を始めます。